ZOJIRUSHI

USA CAN

マイコン沸とう電動ポット

取扱説明書

CD-LHC30 / CD-LHC40 / CD-LHC50

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意 2
各部のなまえと扱い方 4
湯を沸かす 6
湯を注ぐ 8
残り湯を捨てる 8
再沸とう 9
空だき防止 9
保温設定 10
QUICK TEMPモード 12
節約タイマー 12
ゆっくりカフェドリップ給湯 13
報知音の切りかえ方 13
お手入れ 14
● 内ぶたパッキンの交換 14
クエン酸洗浄 15
部品の交換・購入について 15
商品Q&A 16
故障かなと思ったとき 16
仕様 19

ZOJIRUSHI CORPORATION

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	⚠注意
死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

してはいけない「禁止」内容です。	実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警告

改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理（内ぶたパッキン（消耗品）の交換は除く）は象印カスタマーサービスにご相談ください。

水に浸けたり、水をかけたりしない
流し台など水にぬれた場所に置かない

ショート・感電の原因になります。

プラグ差込み口や電源コードは液体に浸けたり、液体をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない

感電・けがの恐れがあります。

蒸気口に触ったり、手や顔を近づけたりしない

やけどの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。

蒸気口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。上ぶたの変形・変色や故障の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用したりしない

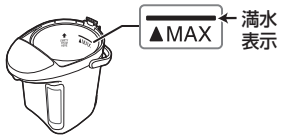
やけど・感電・けがの恐れがあります。

器具用プラグをなめさせない

感電・けがの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。

満水表示以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



上ぶたをつけたまま残り湯を捨てない

上ぶたがはずれたときに湯がかかって、やけどの恐れがあります。

製品を抱きかかえたり、傾けたり、揺すったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない

自動給湯ロックされていても、製品を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

製品を転倒させない

自動給湯ロックされていても、製品を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

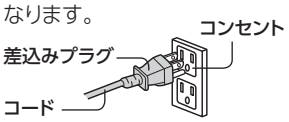
湯沸かし中に上ぶたを開けない

氷を入れて保冷用に使用しない

結露が生じ、感電・故障の原因になります。

コードや差込みプラグが傷んだときや、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



交流120V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

水以外のものを入れたり、沸かしたりしない

泡立ちが起こり、内容物がふきだして、やけどの恐れがあります。また水路や電動ポンプ内の詰まり・内容器の焦げつき・腐食の原因になります。

- ●牛乳・酒・スープ・備長炭・ティーバッグ・お茶の葉
- ●インスタント食品の調理
- ●レトルト食品の温めや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理

器具用プラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない

感電・ショート・発火の原因になります。

上ぶたを勢いよく閉めない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠警告

差込みプラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

上ぶたは確実に閉める
倒れたときに湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

内ぶたパッキンが硬くなったり、変形したり、白く変色したりするなど、消耗したら交換する
傾けたり誤って倒したりしたときに湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。また、蒸気漏れにより、やけど・故障の原因になります。

この機器は、安全に対する責任者によってこの機器の使用に関する指揮管理または指示が与えられない限り、運動能力、感覚能力もしくは知的能力が低下した、または経験および知識が不足した人(子供を含む)による使用を意図していない。子供は、機器で遊ばないことを確実なものとするよう指揮管理を受けることが望ましい

異常・故障時には直ちに使用を中止する
そのまま使用すると、発煙・発火・感電・けがの原因になります。
<異常・故障例>
- 差込みプラグ・コードが異常に熱くなる
- コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする
- 製品が変形したり、異常に熱くなったりする
- 製品から煙が出たり、焦げくさいにおいがしたりする
- 製品の一部に割れ・緩み・がたつきがある
- 蒸気が10分以上出続け、保温に切りかわらない
- 製品から水が漏れる

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、象印カスタマーサービスに必ず点検・修理を依頼する

⚠注意

上ぶたを開けるときは、出る蒸気に触れない
やけどの恐れがあります。

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
やけどの恐れがあります。

製品を持ち運ぶときは、上ぶた開閉つまみに触れない
上ぶたが開いて、やけど・けがの恐れがあります。

給湯中に本体を回さない
湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

不安定な場所では使用しない
やけど・けがの恐れがあります。

熱に弱い敷物の上では使用しない 火災の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

湯沸かし中は、湯を注がない
湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

専用の電源コード以外は使用しない
電源コードは他の機器に転用しない
また海外仕様の電気製品に使用しない
故障・発火の原因になります。

直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の原因になります。

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
やけど・けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お手入れは冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードが破損した場合には、製造者もしくはその代理店から入手できる特別に製造したコードまたはその組立品と交換すること

お願い

■本体を引きずって移動しない
机などに傷がつく原因になります。

■落とす・ぶつけるなどの衝撃を与えない
故障・破損の原因になります。

■キッチン用収納棚などの上で湯沸かしをする場合は、蒸気が天井部分に当たらないように注意する
変色・変形の原因になります。

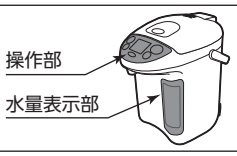
■凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器の水を完全に捨てる
凍結による故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

■空だきはしない
火災・故障の原因になります。

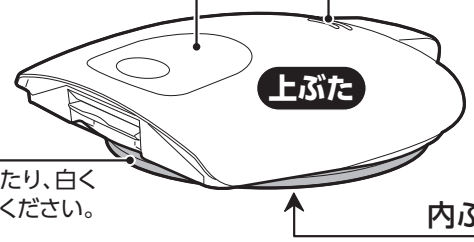
■ラジオなどの近くで使用しない
ラジオ・テレビ・無線機・インターホンなどへの影響のないところまで離して使用してください。雑音が入る恐れがあります。

■操作部・水量表示部など内容器以外には湯がかからないように注意する
故障の原因になります。



■本製品は家庭用として使用する
※上記以外の環境では使用しないでください。

各部のなまえと扱い方



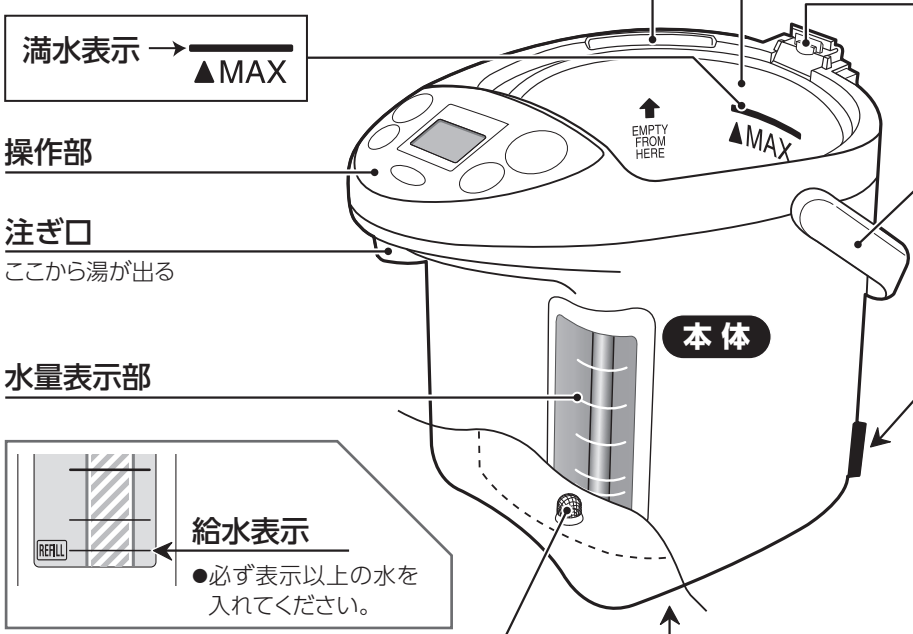
上ぶた開閉つまみ

蒸気口

●湯沸かし時に蒸気が出て高温になるので注意してください。

内ぶたパッキン（消耗品）

●内ぶたパッキンが硬くなったり、変形したり、白く変色したりするなど消耗したら交換してください。（有料）→**P.14、15**
傾けたり誤って倒したりしたときに湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。また、蒸気漏れにより、やけど・故障の原因になります。



湯捨て位置
ここから湯を捨てる

内容器

ヒンジ部

満水表示 →▲MAX

ハンドル

操作部

注ぎ口
ここから湯が出る

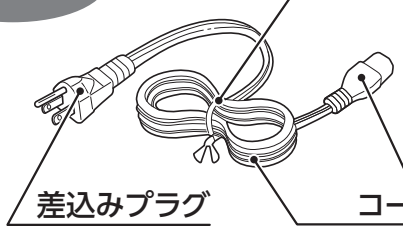
水量表示部

器具用プラグ差込み口
器具用プラグを差し込む

給水表示
●必ず表示以上の水を入れてください。

回転底
●回すときは本体にコードが巻きつかないようにしてください。

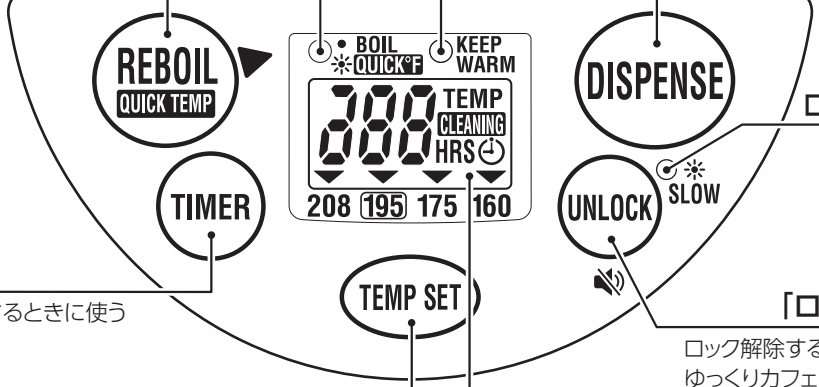
容器ネット（消耗品）
●お手入れ後、忘れずに取りつけてください。→**P.14**



●**使用の際にはコードを束ねている結束バンドをはずしてください。**
●**コードは束ねて使用しないでください。**
（コードが熱くなり、故障の原因になります。）

操作部

● キーは確実に押してください。



湯沸かしランプ

保温ランプ

「沸かす/QUICK TEMP」キー

再沸とうするときに使う→**P.9**

QUICK TEMPモードに設定するときに使う→**P.12**

クエン酸洗浄するときに使う(3秒以上押す)→**P.15**

「給湯」キー

湯を注ぐときに使う→**P.8、13**

ロック解除ランプ

「タイマー」キー

節約タイマーを設定するときに使う→**P.12**

「保温設定」キー

保温温度を設定するときに使う →**P.10**

「ロック解除」キー

ロック解除するときに使う→**P.8**

ゆっくりカフェドリップ給湯を選択するときに使う→**P.13**

報知音を切りかえるときに使う(3秒以上押す)→**P.13**

表示部

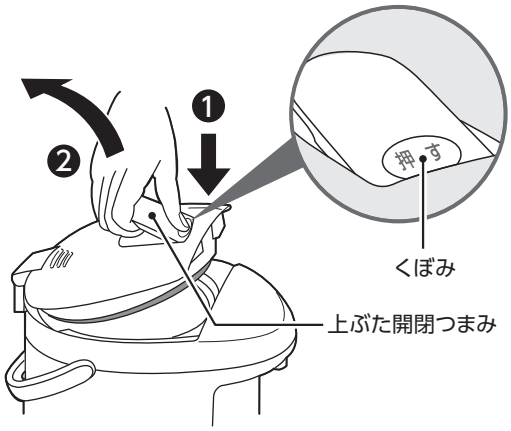
湯温・タイマーの時間などを液晶で表示します。

すべてを表していますが、お使いになる中でこのような表示はしません。

上ぶたの開け方・閉め方

開け方 ❶ 上ぶた開閉つまみのくぼみを押す
❷ そのまま引き上げ、上ぶたを開ける

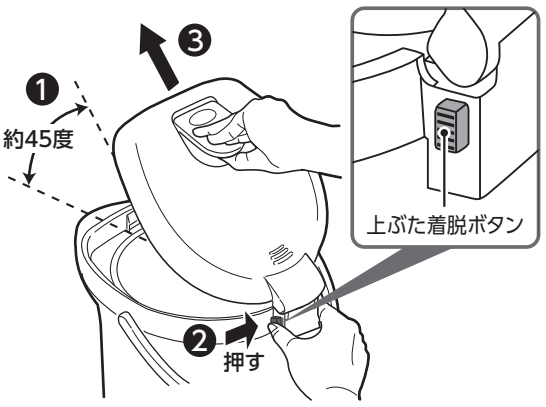
閉め方 上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



上ぶたのはずし方・つけ方

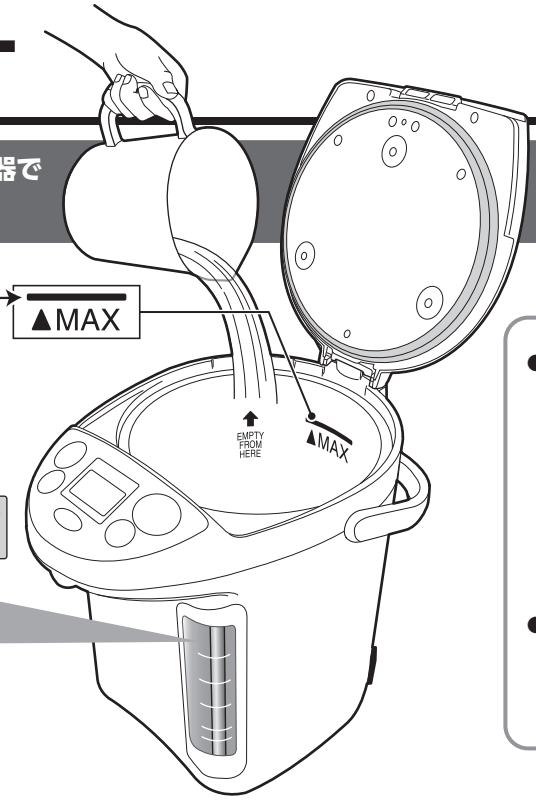
はずし方 ❶ 上ぶたを約45度開ける
❷ 上ぶた着脱ボタンを押す
❸ 押したまま、斜め上に引き抜く

つけ方 斜め上から奥に元どおり押し込む



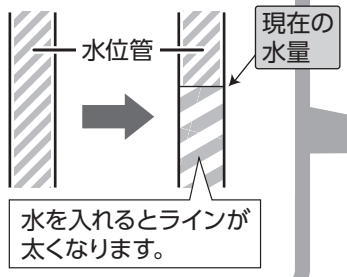
湯を沸かす

1 上ぶたを開け、別の容器で水を入れる



水位管のラインの太さがかわり水量がひと目でわかります。

空の状態



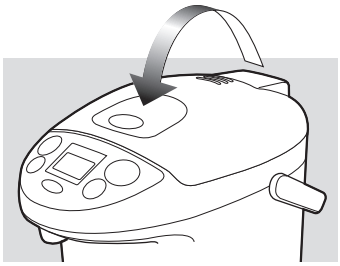
お願い

●蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらしたりしないでください。
（製品内部に水が入り故障の原因）

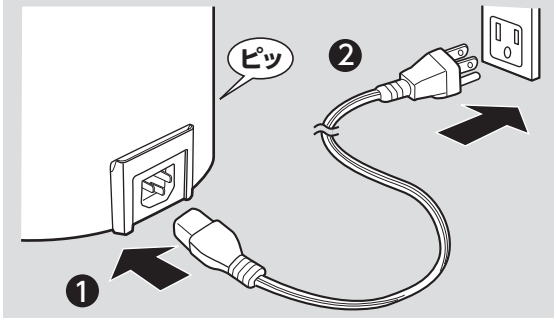


●操作部など内容器以外に水がかからないように注意してください。
（水が入り故障の原因）

2 上ぶたを閉めプラグを接続する



上ぶたは確実に閉めてください。
（倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れ）



奥までしっかり差し込んでください。
（感電・ショート・発煙・発火の原因）

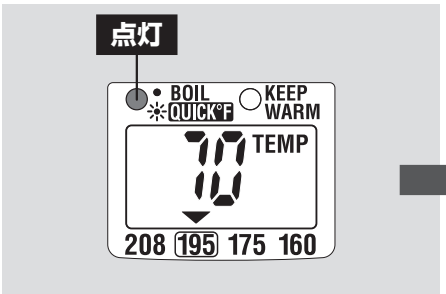
お願い

●器具用プラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させないでください。

自動的に湯沸かしを開始

湯沸かしランプが点灯し、液晶に水温を表示します。

170°F以下：10°Fきざみ
175°F以上：「175」→「180」→「185」→「190」→「195」→「200」→「205」→「212」



●QUICK TEMPモードに設定したいときは…→**P.12**

■温度換算表

華氏 (℉)	摂氏 (℃)
212	100
208	98
195	90
175	80
160	70
73	23

●満水表示以上の水を入れないでください。
（注ぎ口や蒸気口から湯がふきこぼれ、やけどの恐れ）
●熱湯を入れないでください。
（空だき防止機能が働く原因）
→P.9
●水以外のものを入れないでください。
●市販の水質改質材（炭など）やミネラル添加材を入れないでください。
（かけらが詰まり故障の原因）

使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

●初めてお使いになるとき
●長期間お使いにならなかったとき

一度満水表示（▲MAX）まで水を入れ、手順通りに湯を沸かしてください。その後、湯の通り道をすすぐため、「ロック解除」キーを押してから「給湯」キーを押し、34oz.（1L）程度の湯を注いだあと、残り湯を捨ててから使用してください。
（容器ネットは必ず取りつけてください。）

●ミネラルウォーターやアルカリイオン水のご使用について

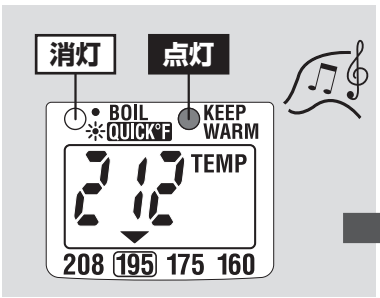
ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用すると、水面に細かな浮遊物が生じたり、内容器や容器ネットに乳白色のザラザラしたものが付着しやすくなります。これは水の成分（ミネラル分）であり、有害ではありません。ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、こまめにお手入れをしてください。

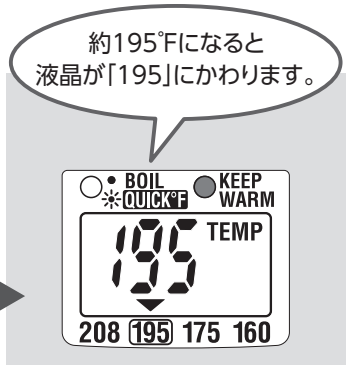
この取扱説明書では、お買い上げ時に設定されている**メロディー報知**で手順を説明しています。→P.13

湯沸かしが完了するとメロディーが鳴り

自動的に保温を開始（195保温）

湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点灯し、液晶に「212」を表示します。





湯沸かし完了までの時間	
CD-LHC30	約28分※
CD-LHC40	約35分※
CD-LHC50	約45分※

（室温73℉・水温73℉・定格消費電力・満水の場合）
※カルキとばしの時間を含んでいます。
（沸とう後、約4分かかります。）

湯沸かし完了後、湯温が約195℉になるまでの時間	
CD-LHC30	約35分
CD-LHC40	約35分
CD-LHC50	約35分

（室温73℉・定格消費電力・満水の場合）
●室温・水量などにより時間がかわることがあります。

保温の設定温度をかえたいとき

208保温 → P.10
175保温 → P.10
160保温 → P.11

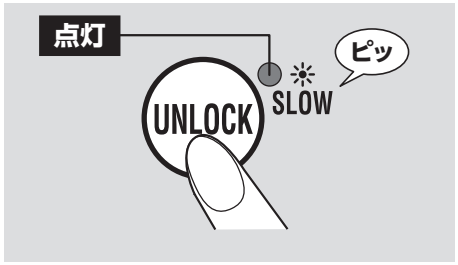
お願い

●保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。
（自動的に湯沸かしを開始します。）
ただし、つぎ足す水の量が少ないと湯沸かしを開始しない場合があります。その場合は「沸かす/QUICK TEMP」キーを押してください。→P.9

●やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
・蒸気口にふきんをかけない
・蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない
・湯沸かし中は上ぶたを開けない
・湯沸かし中は湯を注がない

湯を注ぐ

1 UNLOCK を押す

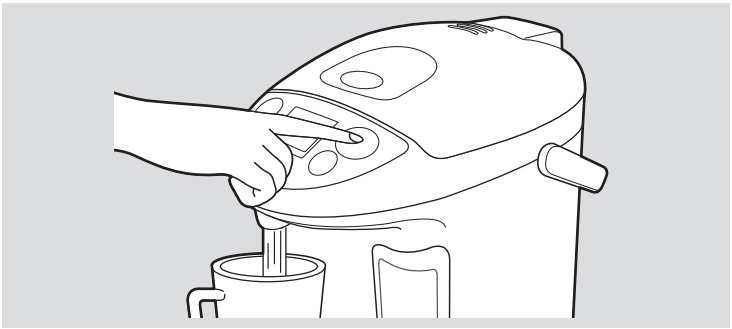


ロック解除ランプが点灯し、湯が注げる状態になります。

お願い

●内容器が空のとき、ロック解除して「給湯」キーを押さないでください。

2 DISPENSE を押して湯を注ぐ



注ぐときに本体が回らないように注意してください。

●湯沸かし完了後やしばらく湯を注いでいないときは、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯は捨ててください。

●湯沸かし中は湯を注がないでください。

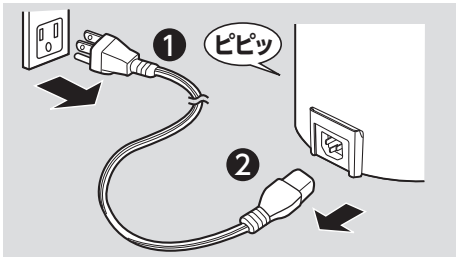
●湯沸かし完了後は湯が出にくいことがあります。そのような場合はしばらくしてから、もう一度湯を注いでください。

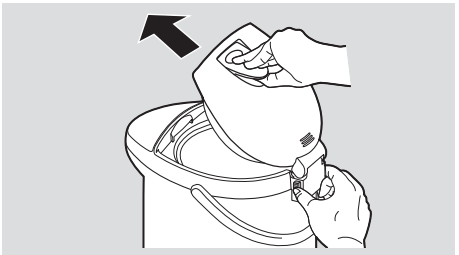
●湯沸かし中および保温中は製品が熱くなりますので注意してください。

残り湯を捨てる

使用しないときは湯を捨ててください。

1 プラグを抜き、上ぶたをはずす

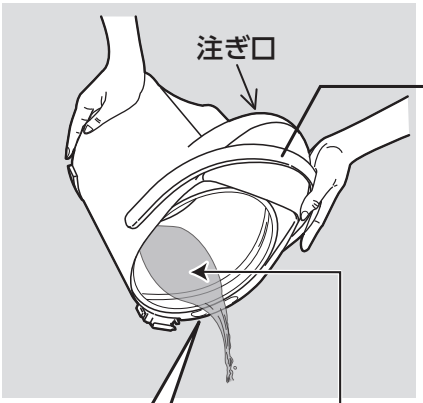




上ぶたをはずすとき

●蒸気に注意してください。(やけどの恐れ)

2 両手で本体を持ち「湯捨て位置」から捨てる

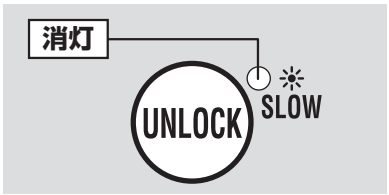


ハンドルをしっかりおさえてください。

湯を捨てるとき

●捨てる湯や蒸気に注意してください。
(やけどの恐れ)

●注ぎ口からしずくが垂れることがあるので注意してください。
(やけどの恐れ)



注ぎ終わると約10秒後にロック解除ランプが消え、「自動給湯ロック」がかかります。

自動給湯ロック

うっかり「給湯」キーに触れたときに湯が出ない安全機能です。

- 注がないときも約10秒後にロックされます。

湯を注いだあと、製品を傾けたり、揺すったりしないでください。
（注ぎ口からしずくが垂れてやけどの恐れ）

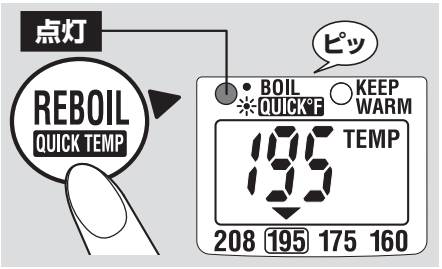
お願い

- ぬれた手で差込みプラグや器具用プラグを持たないでください。
（ショート・感電の恐れ）
- 必ず上ぶたをはずしてから湯を捨ててください。
（上ぶたがはずれ、やけどの恐れ）
- 操作部やヒンジ部・ハンドル・プラグ差込み口に湯がかからないよう注意してください。
（やけど・故障の原因）
- 容器ネットの取りつけが不十分な場合、湯を捨てたときに抜け落ちることがあるので注意してください。
- 1日1回は残り湯を捨ててください。
（水アカの付着やにおいの原因）

再沸とう　保温中の湯を再び沸かすとき

保温中に

REBOIL QUICK TEMP を押す　湯沸かしランプが点灯し、湯沸かしを開始



再沸とう完了までの時間
（室温73°F/23℃・定格消費電力・満水の場合）

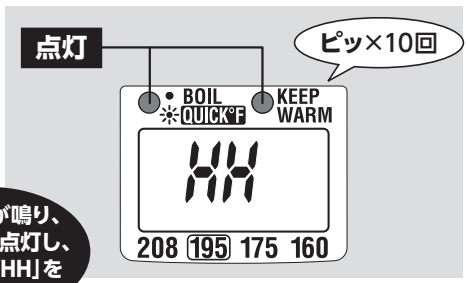
208保温の場合
約2～4分
195保温の場合
約4～7分

再沸とうが完了するとメロディーが鳴り、保温に切りかわります。

- 「沸かす/QUICK TEMP」キーを2回押すとQUICK TEMPモードになります。→**P.12**
- 再沸とう中は湯を注がないでください。
- 再沸とう完了後は湯が出にくいことがあります。そのような場合はしばらくしてから、もう一度湯を注いでください。

お願い
- 再沸とうするときは、給水表示以上の湯が入っていることを確かめてから「沸かす/QUICK TEMP」キーを押してください。

空だき防止



ブザーが鳴り、ランプが点灯し、液晶が「HH」を表示する

次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能が働いてヒーターへの通電を停止し、表示とブザーでお知らせします。

- 水を入れずにプラグを接続したとき
- 給水表示以下の水量で湯沸かししたとき
- 湯を使いきったまま放置したり、給水するため上ぶたを開けたまま放置したとき
- プラグを接続後、すぐ熱湯を入れたとき

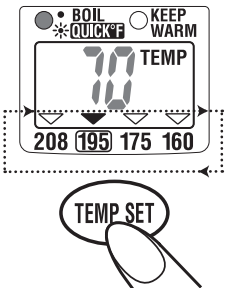
処置　プラグを抜き、内容器が十分冷めてから給水表示以上の水を入れ、再びプラグを接続する

保温設定

TEMP SET を押して設定を切りかえる

キーを押すごとに表示部の「▼」マークが移動しますので用途に応じて合わせてください。

195（初期）→ 208 → 195 → 175 → 160

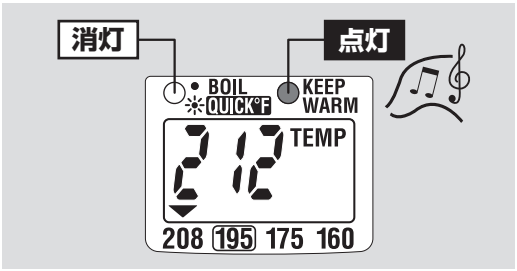


※195保温に設定したときは「ピピッ」

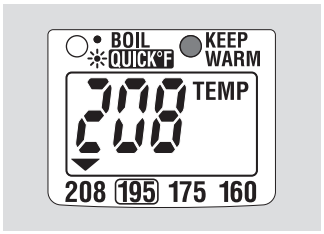
208保温

208°Fはコーヒーや紅茶・カップめんに適した温度です。

「208」を選ぶ



湯沸かしが完了するとメロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点灯



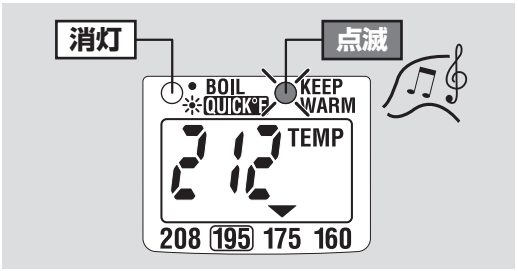
湯温が約208°Fになると温度表示がかわる

●沸とうし続けるのを防ぐため、気圧などの条件によっては、205～207°Fで保温することがあります。

175保温

175°Fは日本茶（煎茶）に適した温度です。

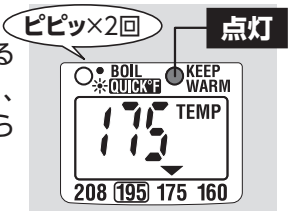
「175」を選ぶ



湯沸かしが完了するとメロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点滅

（保温中に設定した場合、175保温設定の2秒後に点滅にかわります。）

湯温が約175°Fになると温度表示がかわり、保温ランプが点滅から点灯にかわる



（QUICK TEMPモードで湯沸かしした場合、保温ランプは点滅せずに点灯します。→P.12）

湯沸かし完了後、湯温が約175°Fになるまでの時間

CD-LHC30	約1時間30分
CD-LHC40	約1時間30分
CD-LHC50	約1時間30分

（室温73°F・定格消費電力・満水の場合）

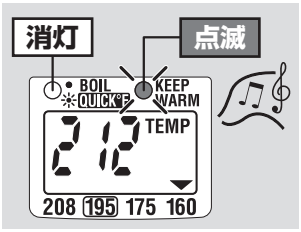
●室温・水量などにより時間がかわることがあります。

●切りかえは保温中でも行えます。
（湯温により、自動的に再沸とうを開始する場合があります。）
●QUICK TEMPモード選択中は208保温は選べません。
●一度設定した温度はプラグを抜いても記憶しています。

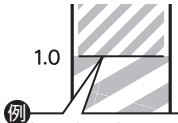
160保温

160˚Fは赤ちゃんのミルク作りに適した温度です。

「160」を選ぶ



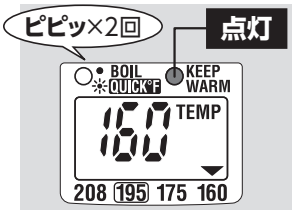
●湯温を早く下げたい場合は、水量を減らしてください。



例 水量表示部の1.0まで水を入れ湯を沸かす

湯沸かしが完了するとメロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点滅
（保温中に設定した場合、160保温設定の2秒後に点滅にかわります。）

湯温が約160˚Fになると温度表示がかわり、保温ランプが点滅から点灯にかわる



湯沸かし完了後、湯温が約160˚Fになるまでの時間

	34oz.(1.0L)の場合	満水の場合
CD-LHC30	約1時間10分	約2時間40分
CD-LHC40	約1時間	約2時間40分
CD-LHC50	約1時間	約2時間40分

（室温73˚F・定格消費電力・満水の場合）

●室温・水量などにより時間がかわることがあります。

■ミルクを作るときは・・・

160˚Fの湯は赤ちゃんのミルク作りに適した温度です。粉ミルクを溶かしてから**適温（人肌より少し熱め）まで冷ましてください。冷まさないで授乳すると、やけどの恐れがあります。**

・保温ランプが点滅から点灯に切りかわっていることを確認してください。
・ミルクを作る前に、コップ1杯程度の湯を捨ててからミルク作りを行ってください。
（水位管内の湯がぬるくなっている場合があるため）
・QUICK TEMPモードを使用しないでください。→**P.12**

■温度換算表

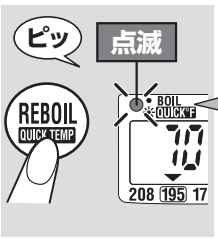
華氏 (˚F)	摂氏 (℃)
212	100
208	98
207	97
205	96
195	90
175	80
160	70
73	23

QUICK TEMPモード

このモードは、湯を沸とうさせずに、選択した保温温度に沸かす機能です。通常の湯沸かしに比べ短時間で選択した保温温度になります。その他の利点は、蒸気が減ることと、消費電力量を節約できることです。カルキとばしの必要のないボトルの水や浄水を使用するときにご利用ください。

1 湯沸かし中に REBOIL QUICK TEMP を押し、QUICK TEMPモードを選ぶ

208保温設定時にQUICK TEMPモードは選択できません。195保温・175保温・160保温に設定してからQUICK TEMPモードを選んでください。



「沸かす/QUICK TEMP」キーを押すごとにモードが切りかわります。

通常の湯沸かし（初期）

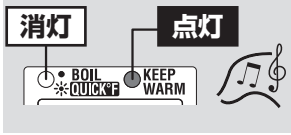
QUICK TEMPモード

「沸かす/QUICK TEMP」キーを3秒以上押すとクエン酸洗浄になります。→P.15

2 選択した温度になると自動的に保温を開始

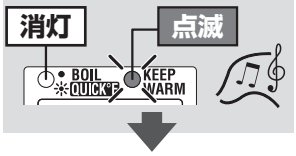
195保温・175保温の場合

選択した温度になると、メロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点灯

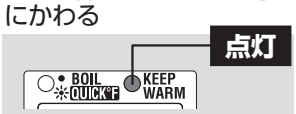


160 保温の場合

湯温が約175°F（80℃）になると、メロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点滅



湯温が約160°F（70℃）になると保温ランプが点灯にかわる



湯温が約175°F（80℃）から約160°F（70℃）になる時間は、約40分です。（室温73°F/23℃・定格消費電力・満水の場合）

- ●QUICK TEMPモード中は208保温を選択できません。
- ●水道水をお使いの場合は、カルキ臭が残ることがあります。気になるときは通常の湯沸かしに設定してください。
- ●室温・水量などにより湯沸かし完了後の実際の湯温は温度表示と異なることがあります。
- ●室温・水量・気圧により蒸気が出ることがあります。
- ●数分間プラグがはずれた状態が続くと、QUICK TEMPモードが解除されることがありますので再度設定してください。
- ●水をつぎ足すと通常の湯沸かしを開始します。QUICK TEMPモードを再度設定してください。

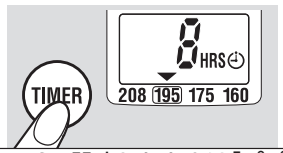
お願い

- ●沸とうさせていないため、ミルク作りをするときには設定しないでください。
- **●QUICK TEMPモードは沸とうさせない機能ですが、蒸気口は高温になりますので、手を触れないでください。**

節約タイマー

設定時間後に湯沸かしが完了します。
おやすみ前や数時間使用されないときに節約タイマーを設定すると、ヒーターへの通電を停止するので消費電力量を節約できます。

TIMER を押し、希望の時間（6HRS～10HRS）に設定する



※6HRSに設定したときは「ピピッ」

「タイマー」キーを押すごとに時間が切りかわります。

6HRS → 7HRS → 8HRS → 9HRS → 10HRS

取消（温度表示）

●約2秒間キー操作をしなければ表示されている時間に設定されます。

メロディーが鳴り、自動的に節約タイマーを開始

液晶に残り時間を表示します。
湯沸かしを開始すると、残り時間の表示から湯温の表示にかわります。

設定時間後に湯沸かし完了

メロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯、保温に切りかわります。→P.7、10、11

室温・水温・水量により設定時間前に湯沸かしが完了することがあります。

お願い

- ●節約タイマーを取り消すときは、温度表示になるまで「タイマー」キーを数回押すか、「沸かす/QUICK TEMP」キーを1回押してください。
- ●QUICK TEMPモードと節約タイマーを同時に設定するときは、QUICK TEMPモードを選択したあとで節約タイマーを設定してください。
- ●一度プラグがはずれると、「節約タイマー」は解除されることがありますので再度設定してください。

ゆっくりカフェドリップ給湯

少量(通常給湯の約60%)ずつ給湯できるので、湯のはね返りが少なくコーヒードリップに最適です。

1 UNLOCK を2回押す

ロック解除ランプが点滅し、ゆっくりカフェドリップ給湯にかわります。



●ゆっくりカフェドリップ給湯になったあと、さらに「ロック解除」キーを押すと、通常の給湯モードに戻ります。
●ランプが消灯すると「自動給湯ロック」がかかります。
●湯量が少ないときは、「給湯」キーを押してから湯が出るまでに時間がかかることや湯が出にくいことがあります。
●湯沸かし完了後は湯が出にくいことがあります。そのような場合はしばらくしてから、もう一度湯を注いでください。

2 DISPENSE を押して湯を注ぐ

ロック解除ランプが点滅している間(約60秒)注げます。



お願い

●やけどに十分注意してください。
●簡易型レギュラーコーヒーは、ドリッパーが倒れないようにしっかりとカップにセットしてご使用ください。
●湯沸かし完了後やしばらく湯を注いでいないときは、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯は捨ててください。
●カップなどの容器が冷たいと、湯が早く冷める場合があります。あらかじめ容器を温めてからお使いください。

報知音の切りかえ方

● **お知らせメロディー**
湯沸かし完了時や節約タイマー設定完了時にメロディー音または、ブザー音でお知らせする機能です。

報知音の鳴るタイミングと種類

タイミング ＼ 報知音の種類	メロディー報知 (初期)	ブザー報知	消音
湯沸かし完了時	メヌエット	「ピー」×5回	鳴りません
節約タイマー設定完了時	ビューティフルドリーマー	鳴りません	鳴りません

切りかえ方

1 湯沸かし中または、保温中に UNLOCK を3秒以上押す

「ロック解除」キーを3秒以上押すごとに①→②→③と切りかわります。

①メロディー報知
ビューティフルドリーマーが鳴ったら設定完了
→ ②ブザー報知
「ピー」×3回が鳴ったら設定完了
→ ③消音
「ピー」×1回が鳴ったら設定完了

2 切りかえたい音が鳴ったら切りかえ完了

●一度設定した報知音はプラグを抜いても記憶しています。

お手入れ

必ずプラグを抜き、残り湯を捨て、
製品が冷めてから行ってください。

お願い **●本体・上ぶた・電源コードの丸洗いは絶対にしないでください。**

●底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。(内部に水が入り、故障・さびの原因)

●次のものは、使用しないでください。
- シンナー・漂白剤など (変色・割れ・劣化・腐食の原因)
- みがき粉・ナイロンたわし・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など (表面が傷つく原因)
- 洗剤 (ふきこぼれてやけどの恐れ・においが残る原因)

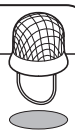
●容器ネット以外の部分にブラシは使用しないでください。(表面を傷つける原因)
●化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こしたりする原因)
●食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。(樹脂の変形・故障の原因)
●長期間使用しないときは、十分乾燥させて、においがつかないようにポリ袋などに入れて保管してください。

内ぶた ぬれた柔らかいスポンジで汚れをふき取る

内容器 定期的にクエン酸洗浄をする→P.15

以下のようなときに、クエン酸洗浄を行ってください。
●赤さび状の斑点(もらいさび)がある
●乳白色・虹色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している
●湯がにおう
(使用される水質や湯沸かしの回数によって汚れの状態は異なります。)

容器ネット 内容器からはずし、ブラシで洗う



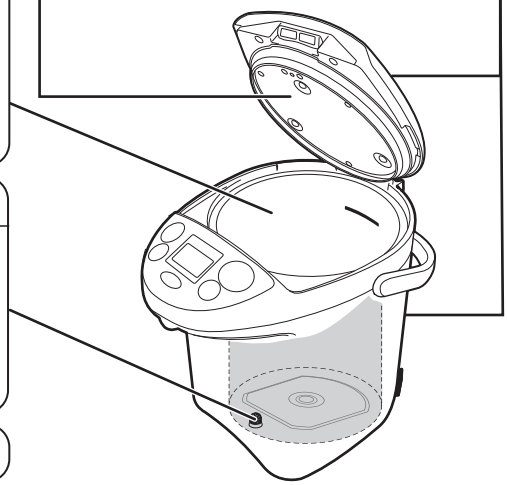
引き抜くとはずれます。取りつけるときは、しっかりと押し込みます。
汚れが取れない場合は、容器ネットを交換してください。→P.15

●必ず取りつけて使用してください。
(異物が水路や電動ポンプ内に入り、湯が出なくなる原因)

電源コード 乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

本体・上ぶた よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る

●操作部・水量表示部に水をかけたり、丸洗いをしたりしないでください。(内部に水が入り、故障・さびの原因)



内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目安に交換することをおすすめします。

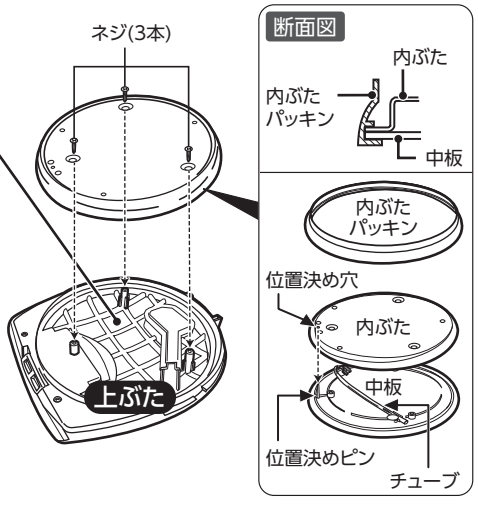
新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

内ぶたパッキンが硬くなったり、変形したり、白く変色するなど、消耗してきたら… ▶ **新しい内ぶたパッキン(有料)と交換してください。**

はずし方

❶3本のネジをはずす
●ネジをなくさないでください。
❷内ぶたと中板に取りつけられた内ぶたパッキンをはずす
●中板のチューブに手を触れないでください。

内ぶたを取りはずしたあと、上ぶたの樹脂部品に異常がないか確認してください。
→変色したりザラザラするなど消耗している場合は交換(有料)してください。



つけ方

❶内ぶたと中板を正しく取りつける
●内ぶたの位置決め穴に中板の位置決めピンを差し込んでください。
❷内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む
❸上ぶたに正しく合わせ、3本のネジを確実に締めつける

内ぶたパッキンが硬くなったり、変形したり、白く変色するなど消耗すると、傾けたり誤って倒したときに、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。また、蒸気漏れによりやけど・故障の原因になります。内ぶたパッキンを交換しても蒸気が漏れたり、湯がふきこぼれるときは、その他の部品が傷んでいることがありますので象印カスタマーサービスにお問い合わせください。

1～3カ月に1回は

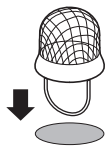
クエン酸洗浄

クエン酸洗浄中の湯は飲まない

お願い 泡立ち・ふきこぼれ防止のため弊社のポット内容器洗浄用クエン酸(CD-K03E-JU)をお使いください。(別売品)→下記参照

準備

内容器に容器ネットが取りつけられているか確認する



お願い
●容器ネットが汚れている場合は、内容器からはずし、ブラシで洗って再度取りつけてください。

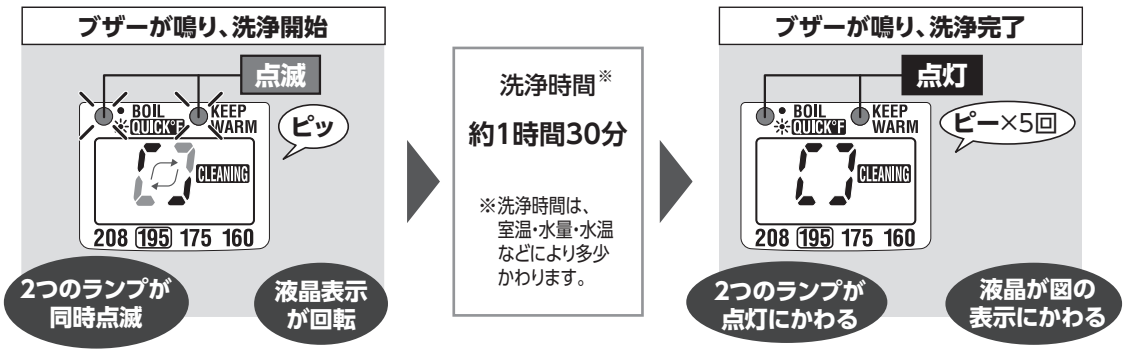
1

コップにクエン酸(CD-K03E-JU)1包を入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示(▲MAX)まで入れる

お願い
●水は満水表示以上入れないでください。(ふきこぼれる恐れ)

2

上ぶたを閉めプラグを接続して、REBOIL QUICK TEMP を3秒以上押す



3

プラグ・上ぶたをはずして湯捨て位置から湯を捨てる
(ヒンジ部に湯がかからないように注意してください。)

4

水だけを沸かし、コップ1杯程度の湯を注いだあと、残りの湯を捨てる
(内容器および注ぎ口内部をすすぐため)

途中でクエン酸洗浄を取り消す場合は
プラグを5秒以上 抜いてください。

お願い
●汚れが落ちにくい場合や湯が出にくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

湯を捨てるとき

●捨てる湯や蒸気に注意してください。(やけどの恐れ)
●注ぎ口からしずくが垂れることがあるので注意してください。(やけどの恐れ)

●ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、内容器や容器ネットに水の成分(ミネラル分)などの汚れが付着しやすくなります。また、内容器や容器ネットに付着した汚れをそのままにしておくと、湯が出にくくなります。ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合はこまめにお手入れしてください。

部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
●お買い求めの際には、製品の型名および部品名をご確認のうえ、zojirushi.com、象印カスタマーサービスまたはお買い上げの販売店でお求めください。

Zojirushi Customer Service
1-800-733-6270　www.zojirushi.com

部品名	部品番号
内ぶたパッキン	627575-00
容器ネット	627402-00
ポット内容器洗浄用クエン酸 (1oz./30g×4包入)	CD-K03E-JU

商品 Q&A

水以外のものを入れてもいいのですか?	水以外は入れないでください。入れたものがふきだしてやけどの恐れがあります。また、故障の原因になります。	▶P.2
毎日湯はかえないといけないのですか?	1日1回は残り湯を捨ててください。残り湯を捨てないと、内容器に水アカが付着し、湯がにおう原因になります。	▶P.8
ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用してもいいのですか?	使用できます。ただし、水面に細かな浮遊物が生じたり、内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。こまめにお手入れしてください。	▶P.7 P.15
クエン酸洗浄中の湯を飲んでしまった!!	クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従って処置してください。	
電気ポットの電源を入れたままで外出しても大丈夫?	万一、水がなくなっても空だき防止機能によりヒーターへの通電を停止しますので、ご安心ください。	▶P.9

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

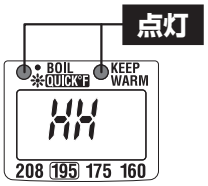
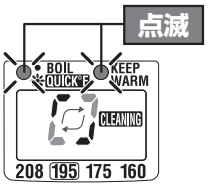
こんなときは	お調べいただくこと	直し方
湯が沸かない	プラグがはずれていませんか?	プラグを差し込んでください。
沸とうしない	QUICK TEMPモードを選んでいませんか?(QUICK TEMPモードは沸とうしません。)	「沸かす/QUICK TEMP」キーを押し、通常の湯沸かしを選んでください。→P.12
湯がにおう	内容器に水アカなどがついていませんか?	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.15
	お手入れ(クエン酸洗浄)されていますか?	
	長期間使っていなかったのでは?	一度湯を沸かし、「ロック解除」キーを押してから「給湯」キーを押し、34oz.(1L)程度の湯を注いだあと、残り湯を捨ててからご使用ください。→P.7
	水道水をQUICK TEMPモードで湯沸かしていませんか?	気になるときは、通常の湯沸かしを選んでください。→P.12 通常の湯沸かしは湯沸かし完了までにカルキとばしをしています。
	●使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。 ●水道水に含まれる消毒用塩素(カルキ臭)が残ることがあります。	
注ぎ口や蒸気口から湯がふきこぼれる	水を満水表示以上入れていませんか?	水を満水表示以下に減らしてください。
操作音(キー受付音)が鳴らない	消音になっていませんか?	報知音の設定を変更してください。→P.13

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
QUICK TEMPモードで湯沸かし中に蒸気が出る	●QUICK TEMPモードは沸とうさせない機能ですが、室温・水量・気圧により蒸気が出ることがあります。	
QUICK TEMPモードが選べない	208保温になっていませんか?	195保温・175保温・160保温に設定してからQUICK TEMPモードにしてください。→**P.12**
QUICK TEMPモードで208保温が設定できない	QUICK TEMPモードで208保温は設定できません。	QUICK TEMPモードは208保温の設定以外で使用してください。→**P.12**
湯が出ない、出にくい	湯沸かし完了後しばらくは、湯が出にくいことがあります。	湯沸かし時は内容器底から泡が発生します。しばらくしてから、もう一度湯を注いでください。
	内容器・容器ネットに水アカなどがついていませんか?	内容器・容器ネットをお手入れしてください。→**P.14**
	自動給湯ロックになっていませんか?	「ロック解除」キーを押してから「給湯」キーを押してください。→**P.8**
	プラグがはずれていませんか?	プラグを差し込んでください。
	水路や電動ポンプ内に水の成分(ミネラル分)が付着して湯が出にくくなることがあります。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→**P.15**
湯の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食ではありません。	
内容器に乳白色のザラザラしたものがつく 内容器が乳白色や虹色に変色している	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器についた水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯がにおう・湯が出ないなどの原因になります。	**水アカ** **お使いいただいているうちに、水の中に含まれている水の成分(ミネラル分)が、内容器や容器ネットに付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。**
内容器に赤さび状の斑点がつく	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	
湯の中で白いものが浮遊している	内ぶたを取りはずし、上ぶたの樹脂部品に異常がないか確認してください。→**P.14**	変色したりザラザラしている場合は交換(有料)してください。
湯がぬるい	湯沸かし完了後やしばらく給湯していないときは、水位管に水が残っているため、湯がぬるい場合があります。	1杯目の湯は捨ててください。
	節約タイマーを設定していませんか?	「沸かす/QUICK TEMP」キーを押してください。→**P.12**

故障かなと思ったとき つづき

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
製品外側が熱くなる	●湯温や室温が高い場合は製品外側が約140℉(60℃)になるときがありますが、異常ではありません。	
電源コードが熱くなる	●湯沸かし中は、電源コードが熱くなる場合がありますが、異常ではありません。	
表示部や水量表示部がくもる	●蛇口から直接給水したり、流し台に置いて底面がぬれたりすると、本体に水が浸入し、表示部や水量表示部がくもることがあります。ショート・感電の原因になりますのでプラグを抜いて象印カスタマーサービスにご相談ください。	

こんな表示をしたときは

ランプが点灯し、液晶が「HH」を表示する		水は少なくないですか? プラグ接続直後に熱湯を入れませんでしたか? 空だき防止機能が働いています。	プラグを抜き、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続してください。 **→P.9**
2つのランプが同時に点滅し、液晶表示が回転する		「沸かす/QUICK TEMP」キーを3秒以上押しませんでしたか? クエン酸洗浄中です。	クエン酸洗浄を取り消す場合、プラグをいったん抜き、5秒以上たってからもう一度接続してください。**→P.15**
液晶が E2・E3・E4 を表示する		故障です。	象印カスタマーサービスにご連絡ください。

上ぶたの消耗

内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目安に交換することをおすすめします。上ぶたと本体のすき間から蒸気が漏れたり、内ぶたパッキンが硬くなったり、変形したり、白く変色するなど、消耗してきた場合は交換してください。**→P.14、15**
樹脂部品	●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。 内ぶたパッキンを交換するときなどに樹脂部品を確認し、変色したりザラザラするなど消耗している場合は、交換(有料)してください。(樹脂部品は食品衛生上安全な材料を使用しています。)

仕様

型名		CD-LHC30	CD-LHC40	CD-LHC50
定格容量		101oz.(3.0L)	135oz.(4.0L)	169oz.(5.0L)
電源		交流120V　60Hz		
消費電力		800W		
平均保温時消費電力	208°F(98°C)	約47W	約52W	約57W
	195°F(90°C)	約38W	約44W	約48W
	175°F(80°C)	約30W	約35W	約39W
	160°F(70°C)	約25W	約29W	約32W
コードの長さ		2' 11"(0.9m)		
外形寸法	(約inch)	幅9-⅛×奥行11-⅞×高さ10	幅9-⅛×奥行11-⅞×高さ11-½	幅9-⅛×奥行11-⅞×高さ13
	(約cm)	幅23×奥行30×高さ25.5	幅23×奥行30×高さ29	幅23×奥行30×高さ33
質量(コード含む)		約5lbs.(約2.2kg)	約6lbs.(約2.4kg)	約6lbs.(約2.5kg)

●平均保温時消費電力とは、1時間当たりを示し、室温73°F(23°C)・定格消費電力で満水保温の場合です。
●高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
●特定地域(高い山・厳寒地など)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。
●この製品は、電源電圧や電源周波数の異なる他の国や地域では、使用できません。

ZOJIRUSHI

www.zojirushi.com

CD-LHC_3 ⓒⒷⒶ